

ReefLive SeaWeedReactor

SWR150・200・300 共通説明書

Ver.1.01

LssLaboratory

1. 特別な注意事項

必ず取扱説明書をすべてお読みいただき、わからない部分は販売店に相談してください。
設置に関して不安な方は販売店や専門家に依頼してください。

2. 海藻リアクターの目的

海藻リアクター SWR シリーズの設置により下記のような改善が見込めます。

- ・硝酸塩 / リン酸塩等の栄養塩の低下
- ・夜間の PH 低下防止 (夜間も ON にする必要あり)
- ・ORP 値の上昇
- ・各種プランクトンや微生物のコロニーとして
- ・活性炭等では吸着できない一部成分の吸着

注意：栄養塩の吸収能力は海藻により異なるため硝酸塩やリン酸のような栄養塩低下を主目的にする方は、他のシステムから見直し安定の為に 1 アイテムとして本製品の使用をお勧めします。

HP にて使用例など更新いたします >> <http://e-lss.jp/dst/reeflive/index.html>

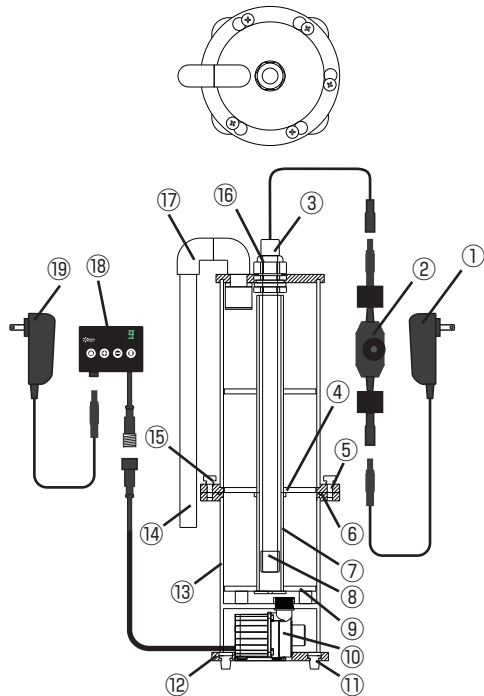
3. 対応水量

| 商品名 | 対応水量 ※ 1 | 付属ポンプ | 設置方法 |
|--------|----------|-------------|------|
| SWR150 | 最大 150 ℓ | アクアエンジン DP1 | 内部式 |
| SWR200 | 最大 200 ℓ | アクアエンジン DP2 | 内部式 |
| SWR300 | 最大 300 ℓ | アクアエンジン DP3 | 内部式 |

※ 1 対応水量は当社の考える総合的な値で、硝酸塩等の栄養塩を低く保つ事ができる値ではありません。

4. 各部の名称と組み立て

下図のように配線してください。すべて配管・設置してから電源を ON にしてください。



- ① LED 用 AC アダプター
- ② デイマーコントローラー
- ③ LED
- ④ プレート
- ⑤ ボディジョイント箇所
- ⑥ O リング
- ⑦ LED 外側カバー
- ⑧ LED 保護キャップ
- ⑨ ボトムプレート
- ⑩ ポンプ
- ⑪ ベースプレートクッション
- ⑫ ベースプレート
- ⑬ ボディ
- ⑭ 排水パイプ
- ⑮ 接続ジョイントネジ
- ⑯ LED 用コネクター (ガスケット)
- ⑰ エルボー
- ⑱ コントローラー
- ⑲ ポンプ用 AC アダプター

重要

ホースアダプターに挿したホースが抜けないようにホースバンド等を使用してください。

注意：水のない状態での運転は故障や火災の原因となります。
濡れた手で作業は感電の恐れがあります。絶対に電源が ON の時に作業しないでください。



重要

⑯の LED 用コネクターの内部にあるガスケット (ゴム) で LED を固定します。ガスケットは LED 側に先につけるのではなく、本体側の中に先にセットしておいてから LED を差し込みます。



重要

購入時に⑯のキャップは LED 本体についていますが、一度外して⑯の LED 用コネクターを通過させてから取り付けなおしてください。使用しないでも問題はありませんがメンテナンスや作業中のガラス管破損を防止します。



重要

本製品は内部式ですが、流量が多く⑰の箇所が抜けてしまい吹き上がる可能性があります。心配なお客様や濾過槽の設計に合わせてシリコンや接着剤を使用して万一の事故に備えてください。

○ 接着推奨箇所



重要

⑤ボディジョイント箇所には⑥Oリングがあります。メンテナンス時に取り外した場合は確実にお戻しください。よじれたりしていると水漏れとなります。

○ Oリング

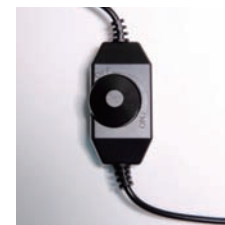
5. コントローラーや ACアダプターの設置

重要 コントローラーや AC アダプターの設置は濾過槽よりも高い位置に設置してください。キャビネットの形やスペース的な問題で濾過槽の水位より低くなる場合は、ケーブルにたるみを持たせて海水がケーブルを導ってこないようにしてください。機械の破損だけでなく、火災などの事故にもつながります。

重要 キャビネットに扉があるタイプは、キャビネット内部の湿度が高く、特に海水水槽の場合は塩分を含む為にコントローラーや AC アダプターが故障する場合があります。内部でショートを起こし最悪の場合火災につながる可能性があります。扉のあるキャビネットを使用されている場合はコントローラーなどの設置位置に注意してください。設置位置等で悩みの場合は、水槽セットの購入店や本製品を購入した店舗に相談してください。

6. 流量と光の調整

本製品は 2 つの調整を行う必要があります。お客様の水槽環境により異なりますので、調整しながらベストポイントを見つけてください。



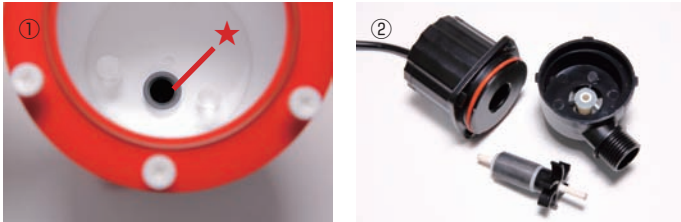
光の調節は 4 項の図②のデイマーを回転させて調整してください。100% でも問題ありませんが 75% 以下での運転がより効率よく LED の故障も少なくご利用いただけます。一般的な海藻リアクターの考え方では 24 時間 ON です。そのほかに、水槽の照明が ON の時に海藻リアクターを OFF にして省エネと自然サイクルを重視する場合は、水槽の照明が OFF になる 2 時間くらいから ON にすることで水槽照明消灯後の夜間 PH 低下防止対策になります。同時に切り替えると PH を上昇させる力が弱くなる為です。



写真⑱のコントローラーでリアクターを循環するポンプパワーを 9 段階に調整することが可能です。コントローラーの上下のボタンで調整してください。海藻の種類やお客様の考え方によって流量は異なります。1 ~ 3 程度でスタートして様子を見る方法を最初は推奨いたします。パワーボタンを押すことでコントローラーの ON/OFF も可能です。

7. ポンプのメンテナンス

一般的な AC ポンプ・DC ポンプ同様に定期的にメンテナンスしてください。
本製品のポンプにはストレーナーがついていない為、ごみやサンブに小魚がいる場合は
吸い込まれポンプが故障する場合もございます。設置位置の変更や対策を考え使用してください。



ポンプを取りし外す場合は①のリアクター内部のナットを外すことでポンプの取外しを行うことができます。②の写真のように取り外したポンプのカバーを少し回転させることで写真のように分解することができます。インペラ（磁石）やポンプ内部のヌメリを掃除することでパワー低下を防止します。
注意：インペラは磁石を使っていますので取扱いに十分に注意してください。電子機器を破損させる恐れがあります。

8. スペアパーツの購入

DC ポンプを採用しているため、故障時にコントローラー・AC アダプター・モーターのいずれの部分の故障かの判断が難しい為です。

その為ポンプ故障時は一式（リアクター本体を除く）一式を送りいただき当社で確認する方法。
又は、一式をお客様に発送させていただき、ご自身でパーツ交換。使用しなかったパーツを送り返していただく方法で対応となります。細かいパーツも販売対応いたしますのでお問い合わせください。

スペアパーツの購入

本製品は LSS 製品取扱いの店舗にてご購入いただけます。
お近くにショップ様がない場合や、注文に対応いただけない場合は
LSS WEB SHOP にてご購入いただくことも可能です。



<http://e-lss.jp/shoplist/shoplist.txt>



<http://lsslaboratory.ocnk.net/>



9. 使用上の注意と保証

説明書をお読みいただき設置・使用してください。
本製品は室内設置商品で、気温 10～40 度（水温同様）の範囲で設置してください。
室外や低温、低水温での使用は O リングなどに負担が大きくなり水漏れの原因となります。
ポンプが強すぎる場合でバルブなどで調整する場合はリアクターに入る前で行ってください。
リアクターの後にバルブを設置すると無理な圧力がかかり O リング等に負担がかかります。
水漏れの原因や O リングの寿命に大きく影響しますので注意してください。
海藻リアクターにはいろいろな運用方法や効果があるため、決定的な効果や使用方法を書くことができません。販売店さんや専門家の意見を参考にしながら運用してください。
購入初期・保証期間内で故障・トラブルが発生した場合でも貸出機の準備がございません。一度当社に送付いただいてからの対応となります。
どうしても貸出機が必要な場合は、大変申し訳ございませんが有償での対応となります。
本製品には 1 年間のメーカー保証がありますが下記は保証の対象外となります。

- ・ LED 球の球切れ（全体の 10% 以上は対応）
- ・ バックインやポンプのインペラなどの消耗部分
- ・ 使用過程による商品の破損
- ・ 本製品の故障による生体の死亡及びコンディション低下の保証
- ・ 本製品の故障、破損による本製品以外の保証（水漏れ含む）
- ・ 保証書がない場合
- ・ 保証書に購入日 / 購入ショップの印等がない場合
- ・ 人から譲り受けた商品の場合

寸法・仕様は定期的に見直しされ、数値が異なる場合がございます。
製品の不具合や重要なお知らせができた場合には当社ホームページ (<http://e-lss.jp/>) 上部の featured の更新情報部分に掲載いたします。定期的にチェックしてください。
備考：故障や不良時の対応にご納得いただけない場合や意見が異なる場合は、当社はお客様とご対応をショップ様及び第三者機関に依頼する場合がございます。

ReefLive 日本日本総輸入ディーラー LSS 研究所
ユーザーサポート（土日祝 / 当社指定定休日を除く AM10:00～PM5:00）
TEL:042-788-2390 <http://e-lss.jp>

